

■ 生活科 小学部1・2年(2024年度の取組)

生活科では、自分自身や私たちを支える人々、自然、町の様子などについて学びます。ここウスターでもスイスにいるよさを生かしながら、日本の学校と同じように学びます。



【春】「学校や先生のことを知ろう!」と学校探検をしました。動植物への関心が高まり、毎日外に出て観察しました。学校で何年間も引き継いで育てられたアサガオの種や地域で買った野菜の苗も植えました。水やりをしたり、虫よけ対策を考えたりして、野菜の生長を楽しみに育てました。本や詳しい人に尋ねて野菜の知識を増やしました。分かったことはクイズにして、全校の前で発表しました。



【夏】上級生がサマーキャンプに出掛けている間、チューリッヒ博物館へ虫や動物の展示を見にいきました。学校では水や砂で思う存分遊びました。別の日にはバスや電車、ケーブルカーを乗り継ぎ、ツーカーベルグで「サマーハイキング」をしました。子供広場で遊具遊びやバーベキューをしました。全身でスイスの夏を楽しみました。



【秋】自作の地図と、探検計画書を持って「まち探検」に出掛けました。ウスター城や市役所、遊び場などを訪れました。10月の学習発表会では、探検で学んだことを劇にして、ウスター駅周辺のお勧めの場所を発表しました。図工の時間に発表の際に活用する背景画をかきました。



【秋～冬】現地小学校との交流会は、中学年のお兄さんお姉さんと力を合わせて行いました。地域の山へ歩き、バーベキューや秘密基地遊びをしました。雪が降った後には、積もった雪で雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、色水を作って雪にお化粧をしたりしました。



【春】地域の園児さんを招いて「ミニ小学校」を楽しんでもらいました。「できるようになったよの会」を開き、お家の方々へ感謝の気持ちを伝えました。たくさんの方々に支えてもらってここまで大きくなったことに気付きました。春探しの活動ではグラウンドの花が開いているのを発見しました。

